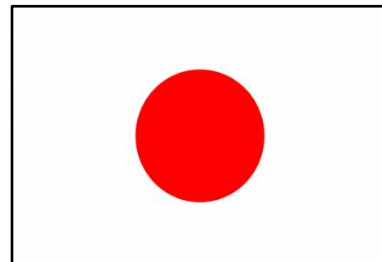




Cashmere
カシミア



通信 No.10

Friendship Never Ends

—カシミア高校（ニュージーランド）とオンライン交流—

コロナウイルス感染症の影響もまだある中ですが、今年度の2年次を対象とするカシミア交流がいよいよ最後のセッションとなりました。今回のオンライン交流により、2年次全8クラスの生徒が姉妹校のカシミア高校の生徒と交流することができました。



日時： ①10/26(水) 2年8組, ②10/28(金)2年6組
会場： ホームルーム教室・図書館・Learning Studio
参加者： 倉敷南高校：2年次生 合計86名
カシミア高校：日本語学習生 合計59名
テーマ： 修学旅行などの高校行事などの紹介
各国の家屋など日常生活に関する質疑応答

南高生は、初めは緊張している面持ちでしたが、同じ高校生でも校則や服装に違いを見いだすなど、わかりやすいトピックから話題を展開し、その場で考えた質問からさらに話題を広げていくなど、想像以上の盛り上がりを見せたグループもありました。文法の正確さよりも伝えたいという思いの方が大切だと感じた生徒も多かったようです。

Student's Voice



英語と日本語の両方で外国の方と楽しくおしゃべりできたことは、自分の中の英語への意識を少し変えてくれたと思う。



好きな映画や動物は同じで、国が違っていても似ていることは多いのだなと思った。



コロナウイルス感染症は私たちから多くの機会を奪いましたが、その状況下でも倉敷南高校はできるだけ多くの生徒がカシミア高校と姉妹校交流をできるよう可能性を見だし、そして実現することができました。今後も、制約のある中でもさらなる交流の機会を活かしてグローバル活動を広げていきます。